

# KMS2005 活動報告

知的財産マネジメント研究会  
知識流動システム(KMS)分科会  
オーガナイザー  
西村(姉御)由希子



knowledge  
mobility  
system

# KMSの活動

知財立国にするには？？

- ・研究開発の推進
- ・大学からの技術移転の促進
- ・発明の権利の付与の迅速化
- ・知財関連の人材育成

# 大学の望まれる機能

## 社会的使命

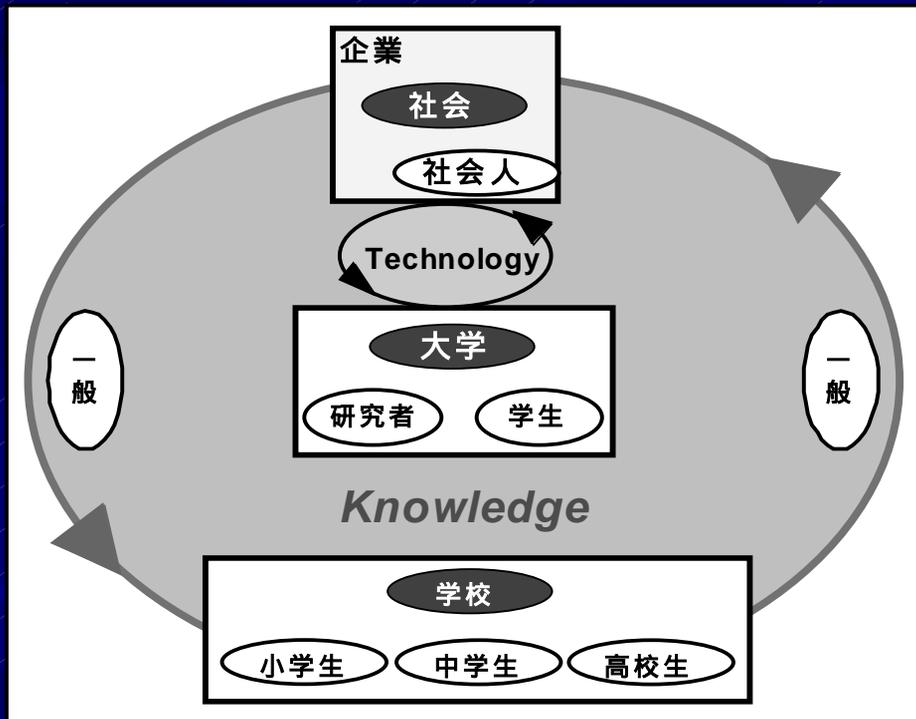
時代にマッチした人材の育成(教育・経験)  
イノベーションの中核的な存在  
社会の一員としての位置確保

新しい知識や情報は、大学の研究室で生まれているといっても過言ではないが、知識や情報は、利用可能な技術としてのみ一般社会に還元されている場合が多い。

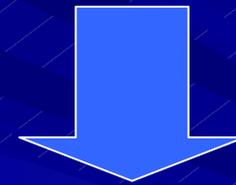


現場から知識の流通は少ない

# 知識流動システム構築の目的



知財立国をめざす日本にとって、  
一般の人々がさらに知識レベル  
を向上させることは重要



技術流動だけでなく、より広範囲  
を対象とする大学からの知識流  
動が今後必要不可欠になると推  
測

# KMSの活動について

## 最先端の科学技術の紹介

大学や企業から生み出される最先端の科学技術を楽しく紹介

具体的には最先端の科学技術のわかりやすい解説を行ったり、クイズを使った知識紹介

## 絵本制作

絵本を通して、知的財産教育を早期にはじめることのできるような仕組み作り



# KMSの活動： 発明発見の絵本

絵本で発明・特許のしくみを知ろう



現在アマゾンにて絶賛販売中！  
(どなたかレビューを書いてください。お願いします)

# かずくんはつめい・はっけんシリーズについて

- 「かずくんはつめい・はっけんシリーズ」  
子供達(小学生)に知的財産に関する知識をわかりやすく伝えるため作成
- 2002年に作成開始 2005年3月発売開始(KMS出版より)
- 絵本作成のきっかけ: 知財立国を目指す日本において、必要な3つの事柄
  - 早期からの発明・知財教育
  - 知財教育のコンテンツの充実
  - 知財関連人材不足の問題等の解消
- 1巻・「発明と特許」
- 2巻・「特許の利用と発明に対するオリジナリティーの尊重」

絵本の最後に「解説ページ」をつけ、大人も楽しみながら学べる内容に

# かずくんはつめい・はっけんシリーズの内容

かずくんはつめい・はっけんシリーズ1

はつめいでだいごろうをすくえ！～かずくんだいふんとうのまき～

かずくんの愛犬だいごろうが突然病気で倒れる。

かずくんはどのようにだいごろうを救うのか。

発明の本質と特許の本質を盛り込んだかずくとだいごろうの友情ストーリー。

「はつめいってなに」「とっきよってなに」と思ったらこの1冊を。



かずくんはつめい・はっけんシリーズ2

かずくんVSわるおしゃちょう～とっきよビームをつかっちゃえ！のまき～

発明の力で次々に犬たちを救ってゆくかずくんだったが、  
発明を悪者に盗まれて思わぬ大損害。

かずくんは、このピンチをのりこえられるのか？

「特許って、すごい！」

特許のちからを余すところなく描いた迫真の1冊。



# 読み聞かせ企画の目的

- 子どもたちに、発明・特許の重要性と仕組みを知ってもらう。
- 子どもたちの発明・発見(科学技術など)、および発明者(研究者など)に対する興味を促す。また、発明者・知的財産を尊重する意識を持つように導く。
- 発明発見をテーマとしたグループワークを通じて、子ども自身が発明する楽しみを味わう。
- 知的財産教育に関する実証調査(アンケート結果の分析など)を行い、研究成果を一般公開し、ノウハウを共有する。

# 読み聞かせ企画の概要(例)

## 企画の概要と 必要時間(目安)

< 15分: 絵本を通じて発明・特許の重要性と、しくみを理解します >

- ✓ 上巻(または下巻)のみ、読み聞かせ
- ✓ 理解度を確かめる対話・アンケートなどの実施

< 45分: 絵本の理解とグループワークを通じて、発明する楽しさを体験します >

- ✓ 上巻(学年により下巻も)読み聞かせ
- ✓ 簡単な知的財産教育(クイズ、スタッフとのグループワークなど)
- ✓ 理解度を確かめる対話・アンケートなどの実施

< 90分: 絵本、グループワーク、実験を通じて、発明や科学技術の面さを体験します >

- ✓ 上巻(学年により下巻も)読み聞かせ
- ✓ 知的財産教育(スタッフとのグループワーク、化学実験など)
- ✓ 理解度を確かめる対話・アンケートなどの実施

# 読み聞かせ企画の概要(例)

## 対象学年と内容(例)

	低学年向け	高学年向け
身近な特許のおはなし	ランドセルには「はつめい」がいっぱい	Suicaを例に ～生活を便利にする発明～
特許クイズ	最年少の特許保持者は？…なんと、??歳の女の子。 楽しい特許まめちしきがいっぱい。	
発明体験 (グループワーク)	未来のスーパーふでばこを作ろう！	未来の携帯電話を作ろう！



knowledge  
mobility  
system

# 今年の読み聞かせ活動

- 7月5日 横浜市立釜利谷西小学校(6年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 7月19日 同上 2クラス(下巻) 読み聞かせ+アンケート
- (8月4日) 横浜市立茅ヶ崎東小学校 読み聞かせ説明・実施(教諭に対して)
- 8月22日 愛・地球博にて、科学技術実験教室を開催するイベント(BLS主催)内で読み聞かせを実施
- 9月6日 横浜市立釜利谷西小学校(5年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 9月10日 白井市立大山口小学校 読み聞かせ説明・実施(教諭に対して)
- 9月20日 横浜市立釜利谷西小学校(5年) 2クラス(下巻) 読み聞かせ+アンケート
- 9月26日 杉並区立沓掛小学校(昼休みのため全学年対象)(上巻) 読み聞かせ
- 9月27日 横浜市立釜利谷西小学校(4年) 1クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート 保護者説明会
- 9月29日 軽井沢市立軽井沢中部小学校 読み聞かせ説明・実施(教諭に対して)
- 10月6日 白井市立大山口小学校 (6年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 10月13日 白井市立大山口小学校 (6年) 2クラス(下巻) 読み聞かせ+アンケート
- 10月18日 横浜市立上山小学校 (5年) 3クラス 読み聞かせ+グループワーク+アンケート(授業内)
- 10月18日 横浜市立釜利谷西小学校(4年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 10月21日 杉並区立沓掛小学校(昼休みのため全学年対象)(下巻) 読み聞かせ
- 10月25日 横浜市立釜利谷西小学校(4年) 2クラス(下巻) 読み聞かせ+アンケート 保護者説明会
- 10月28日 北海道大学及び北海道庁へ企画説明並びに読み聞かせ実施(教職員に対して)



knowledge  
mobility  
system

# 今年の読み聞かせ活動

- 11月12日 横浜市立釜利谷西小学校 釜西フェスティバルにて 読み聞かせ 保護者対象
- 11月24日 白井市立大山口小学校 (5年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 11月25日 白井市立大山口小学校 (5年) 2クラス(下巻) 読み聞かせ+アンケート
- 12月1日 横浜市立富岡小学校 (6年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 12月2日 軽井沢市立中部小学校 (2年 4年) 4クラス 読み聞かせ+グループワーク+アンケート
- 12月6日 横浜市立釜利谷西小学校(3年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 12月8日 横浜市立富岡小学校 (6年) 2クラス(上巻下巻(1クラスずつ)) 読み聞かせ+アンケート
- 12月9日 逗子市立沼間小学校 (4年) 3クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 12月10日 仙台市立広瀬小学校 読み聞かせ説明・実施(教諭に対して)
- 12月12日 赤平市立赤間小学校(4年) 1クラス 読み聞かせ+グループワーク+アンケート
- 12月12日 株式会社植松電機 読み聞かせ+グループワーク+アンケート 保護者対象
- 12月13日 横浜市立釜利谷西小学校(2年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート
- 12月13日 札幌市立八軒西小学校(2年 4年) 7クラス 読み聞かせ+グループワーク+アンケート
- 12月15日 横浜市立富岡小学校 (6年) 2クラス(下巻) 読み聞かせ+アンケート
- 12月20日 横浜市立釜利谷西小学校(1年) 2クラス(上巻) 読み聞かせ+アンケート

**延べ回数50回 人数1350名(子ども1245名 大人110名)**

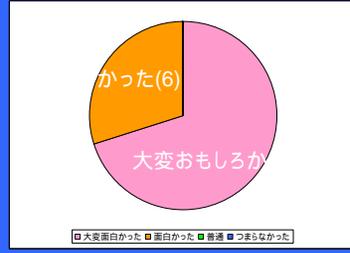
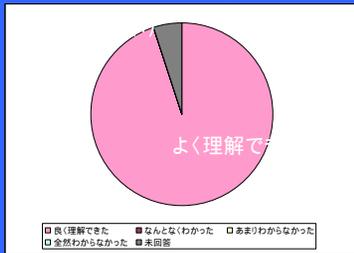
# KMS-アンケート

各地の小学校へ出張して読み聞かせを実施しています。

例) 横浜市立 釜利谷西小学校 (7/19)

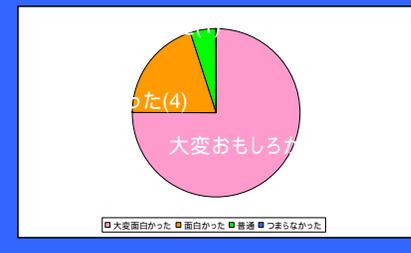
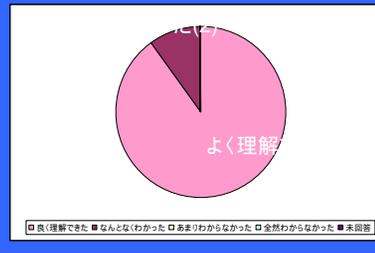
6年A組 (20名)

かずくんの絵本の内容は理解できましたか？ かずくんの絵本はおもしろかったですか？



6年B組 (20名)

かずくんの絵本の内容は理解できましたか？ かずくんの絵本はおもしろかったですか？



## < 生徒さんの感想より >

- 特許の仕組みがよくわかった(6)
- 続きを作ってもらいたい(3)
- かずくんがみんなのために、がんばるところが感動的だった。
- だいごろうが病気になったとき、一生懸命で薬をつかって、特許をとったところがすごいと思った。
- 特許を取っていれば、勝手に発明をまねされないの、特許はいいものだと思います。

全部のデータ解析結果については、2006年知財学会にて報告いたします KMS

# 読み聞かせ体験者の声 (KMSメンバー)

- 面白かった
- 想像以上に子どもの食いつきがよかった
- 集中力を途切れさせることなく、最後まで聞いてくれた
- 小さい子だからといって侮れないと感じた(話を理解してくれている)
- 特許や発明といった言葉を知っている人が意外に多かった(だからこそ本質を伝えることに意義があると感じた)
- 教諭・保護者の満足度が高かった
- 読み聞かせ・WSなどはスキルは必要だと感じた(ただ行って行えばいいというものではない) 発展させるのであれば、トレーニングシステムをきちんと作る必要がある
- 現場を意識した作りこみが必要(現場主義が重要)

# KMSメンバーの活動紹介

## 愛・地球博市民プロジェクトに出展(8/22 西村・丸)



このイベントは、「愛・地球博」市民プロジェクト「知って役立つ科学のチカラ」を開催します。  
EXPO2005 GLOBAL CITIZEN'S Project  
「愛・地球博市民プロジェクト」

### 知って役立つ科学のチカラ

#### ミニ実験教室

#### 「体験！粉体のチカラ」

トンネルはどうしてくずれないの？  
身近に利用されている粉体の不思議な現象を  
体験してみよう。

#### 「DNAってなに？」

よく耳にするけど実際にみたことはないDNA。  
DNAをあるものから取り出して見てみよう。

#### サイエンスショー（ゲスト：丸 幸弘氏）

#### 「キャベツで作る未来の電池」

植物で電池ができるの？！  
紫キャベツを使って未来の電池を作ってみよう。

#### 「ホテルの光を手のひらに」

ホテルはどうやって光っているの？  
ホテルの光のなぞを解明してホテルの光を手のひらで  
再現してみよう。

9:00	体験！粉体のチカラ
10:00	DNAってなに？
11:00	体験！粉体のチカラ
12:00	休憩
13:00	キャベツで作る 未来の電池
14:00	DNAってなに？
15:00	体験！粉体のチカラ
16:00	ホテルの光を 手のひらに
17:00	DNAってなに？
18:00	体験！粉体のチカラ
18:30	終了



「知って役立つ科学のチカラ」・実験教室とサイエンスショーを通じて子供たちに科学技術のおもしろさと楽しさを伝えるイベント  
(学生団体BLS主催、株式会社リバナスが企画協力)

## 読み聞かせと絵本の販売、プロジェクトの実況中継(8/22 小山・藤井)

詳しくはこちらをご覧ください

<http://www.smips.jp/kms/kblog.php>

# KMS活動報告

## 助成金獲得履歴

2005/11-2006/11 日産科学振興財団助成金獲得

2005/7-2006/3 平成17年度子どもゆめ基金助成金(子どもの読書活動助成)

2004/10-2005/10 日産科学振興財団助成金獲得

2003/10-2004/10 日産科学振興財団助成金獲得

## 学会発表・講演など

2006/6/18 若尾正示 丸幸弘 西村由希子他

「特許絵本を用いた知財教育」、第四回知財学会学術年会

2004/11/15 経営情報学会 知的資産管理・経営情報システム研究部会 研究発表会

「特許絵本と日本の知財教育戦略」講師(西村・丸・星野)

2004/7/14 第28回EFJセミナー & 第10回MOTセミナー

「特許絵本に学べ！ - ビジネスパーソンに要求される知財マインド」講師(西村)

2003/5 丸幸弘、西村由希子

「科学技術分野における知識流動システムの提案」、第一回知財学会学術年会

## 雑誌掲載

Right Now!(2005年8月号 掲載)

“Books”(かずくんはつめい・はっけんシリーズの書評が掲載されています)

その他、複数の雑誌・新聞に絵本の紹介やコメント掲載

March 18th 2006 KMS

# KMSメンバーのご紹介



西村由希子(にしむらゆきこ)  
東京大学先端研 知財部門 助手  
文部科学省 技術参与



丸 幸弘(まる ゆきひろ)  
東京大学大学院農学生命科学研究科 博士課程3年  
(株)リバネス 代表取締役社長



さまざまなバックグラウンドのメンバーが月に一度集まりMeeting  
(学生・社会人・弁理士・大学関係者・主婦 と様々)

全員が一体となって作り上げているプロジェクトとしての価値 18th 2006 KMS



knowledge  
mobility  
system

# 来年度のKMS

来年も、継続して読み聞かせ活動を行います。  
(首都圏だけでなく、地域にも羽ばたきます)

読み聞かせに興味のある方を強く募集します。  
(来年度は、一年間継続して募集を続ける予定です)

私たちの仲間には、学生も社会人も専業主婦もいます。  
様々なスタイルで参加できます。ぜひお問い合わせください。

新たな絵本「第三弾・第四弾」を作成します。

既にテーマは決定しています(内緒です)。

読み聞かせに参加したいけどできない、という方、是非顔を  
だしてみてください。

March 18th 2006 KMS

ご清聴有難うございました。  
今後もどうぞ宜しくお願い致します

KMSメンバー 一同